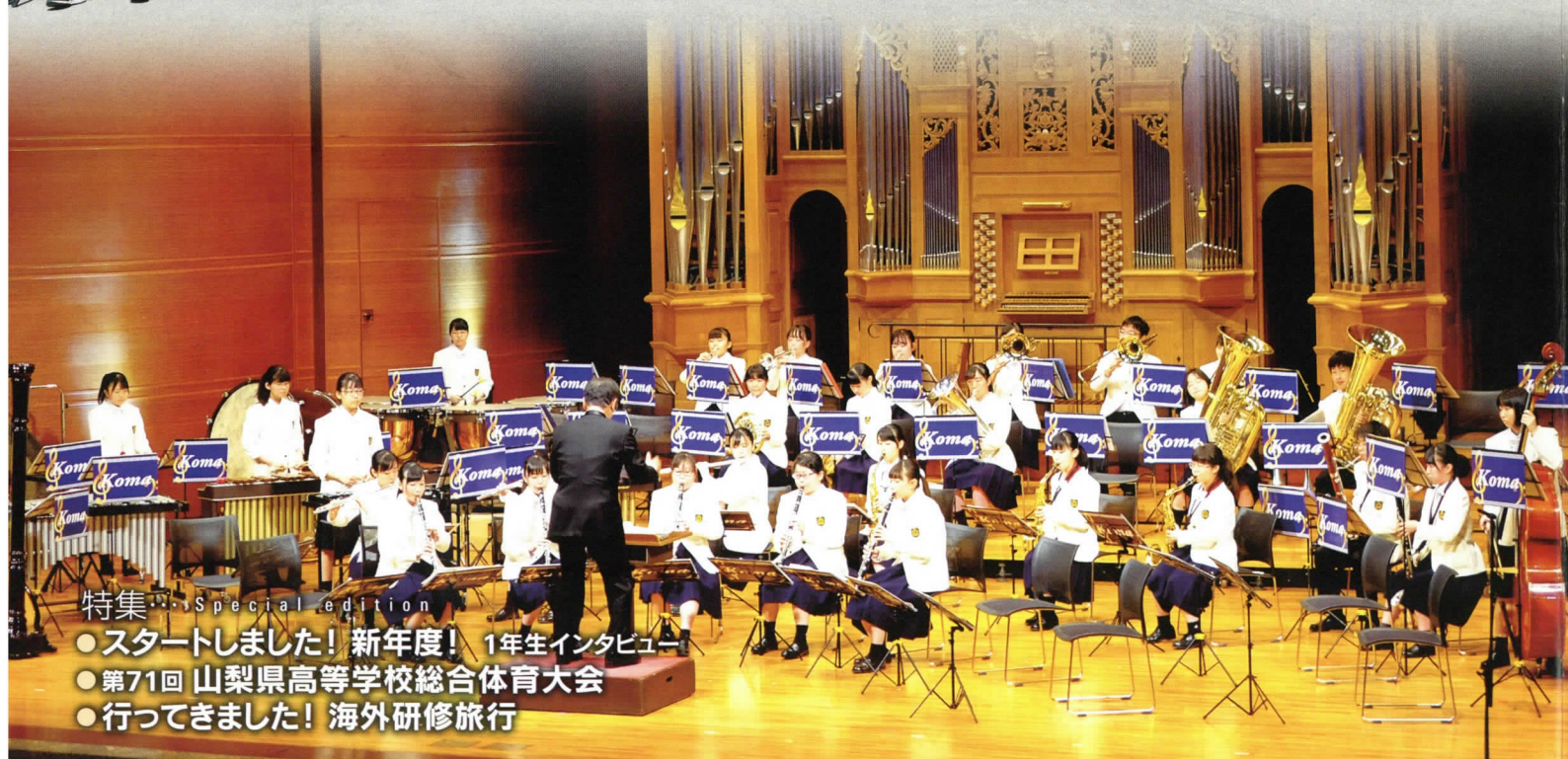


スタートしました! 巨摩スタイル!!

新しい元号、令和になっての最初の『巨摩スタイル』。
 気持ちも新たに、『楽しみながら学ぶ』を
 キーワードに巨摩スタイルは、より進化し続けます。



特集 Special edition

- スタートしました! 新年度! 1年生インタビュー
- 第71回 山梨県高等学校総合体育大会
- 行ってきました! 海外研修旅行

いんぷおめーしょん

学園祭 白嶺祭

6月22日(土)

- 場所…巨摩高等学校
- 対象…本校生徒保護者、友人、近隣の方
- 内容…クラス企画、屋台、文化部展示 呈茶など

学校説明会

7月20日(土) 9:40~

- 場所…桃源文化会館ホール
- 対象…中学生とその保護者、中学校教職員
- 内容…学校紹介、入試説明、文化部発表など

オープンスクール

8月31日(土) 8:30~

- 場所…巨摩高等学校
- 対象…中学生とその保護者、中学校教職員
- 内容…授業体験、部活動見学、学校説明など



平成30年度 | 進 | 路 | 実 | 績 |

国公立大学合格者 **27**名
 私立大学合格者 **177**名

名古屋大学、信州大学、静岡大学、山梨大学、山梨県立大学、都留文科大学等に合格

●平成30年度 合格者数 (単位:人)

国公立大学	27
私立大学	177
公立・私立短大	23
専門学校等	57
就職	7

●平成30年度 主な合格大学

一部抜粋 (現役生のみ)	
国公立大学	
●名古屋大学	●信州大学
●静岡大学	●山梨大学
●山梨県立大学	●都留文科大学
●諏訪東京理科大学	

私立大学

●明治大学	●青山学院大学
●関西大学	●関西学院大学
●北里大学	●玉川大学
●國學院大学	●立正大学
●専修大学	●東洋大学
●日本大学	●駒澤大学
●神奈川大学	●山梨英和大学
●山梨学院大学	●健康科学大学

平成30年度進路状況を振り返って
 高い志を持って主体的に挑む
 昨年度の入試を振り返ってみると東京都内の私立大学における入学定員の厳格化の影響が強く出てきたと感じます。数年前からの傾向はありましたが、より明確になりました。以前に比べて補充合格が増え、入学手続きを締め切った段階で追加の合格を出すという大学が多くなりました。最後に合格が決まった先輩は3月26日に連絡が大学からあったそうです。また、納得のいく受験をしようとして最後まであきらめないで3月入試に挑んだものも多かったように感じます。
 もう一つの傾向としては関西や中京圏の受験が以前より目につくようになったことです。これは自分のやりたいことが学べる大学をしっかり研究した結果だと思えます。時間やお金をかけての進学です。何のために学ぶのかということを自らに問うことが大事ですね。
 今年度が現在の入試システムとしては最後になります。2年生、1年生は新しい入試に切り替わります。今までの知識・技能に加えて、「思考力・判断力・表現力」「主体性・多様性・協働性」が問われます。これらは詰め込みで対応出来るものではありません。日頃から主体的に学び、様々なことに挑戦していく姿勢を身につけたいですね。

皆様、こんにちは。校長の横森伸司でございます。
 今年、4月1日、伝統あるこの巨摩高等学校に着任いたしました。よろしくお願ひいたします。
 さて、巨摩高校の生徒育成の目標は、まずは、校訓の「進修実践」であり、この「進修」とは「徳を進め学を修める」という言葉で、「徳」つまり心を育み、その上で、「学問」を身につける、これを日常的に実践の中で行い、これを意味をもちます。私たちは、この校訓の下、「高い志と、挑戦する気概をもち、何事にも主体的に取り組み生徒を育成する」という教育目標を設定し、全ての生徒たちが笑顔になり、自己を大切に、相手のことをおもんばかれる心と行動を身につけられるように、教育活動を進めています。
 また、新しい学習指導要領で示す、「主体的・対話的で深い学び」を子供たちに身につけさせるために、巨摩高校では、「巨摩スタイル授業」と名付け、授業作りを進めています。これは、「生徒が主体的・対話的に楽しく学び、課題発見力や、探究力、コミュニケーション力を身につけられる授業を」目指すものです。
 さて、元号が、平成から令和に変わりました。

天皇陛下の退位や即位のありに、「三種の神器(鏡、剣、まがたま)」が重要な意味を持つようです。また日本の政治のしくみである「三権分立」。また、「三人寄れば文殊の知恵」「石の上にも3年」「3度目の正直」「三位一体」「三本の矢など、そういった「春」という字という字も「三人の日」と書きますね。どうやら「3」という数字には何か重要な意味がありそうです。
 私が、生徒の皆さんや職員に話していることですが、集団の中で、社会の中で、仲間作りが必要なコミュニケーションを確立する上で心がけることは3つ。それは、「語り合うこと」「考え合うこと」「感じ合うこと」。
 そして、注意しなければならぬことも3つ。「軽んじないこと」「隠さないこと」「抱え込まないこと」。どちらも「か」で始まる3つの言葉です。
 今年度も、巨摩高校は、子供たちの自己実現に向け、関係諸機関、PTA、同窓会等との強い連携を図り、「チーム巨摩」として一丸となつて、子供たちの成長を支える教育活動を進めていきます。
 皆様方におかれましては、高い志をもって挑戦を続ける巨摩高等学校に、今後も温かなご支援をいただきたく、よろしくお願ひいたします。

kouchou sensei kara
Hi・To・Ko・To
 ひ と こ と
 「語り合うこと」
 「考え合うこと」
 「感じ合うこと」
 校長 横森伸司

No.026
 巨摩高 | 1 | 景 | 雨上がりの放課後
 放課後の保健室前は保護者と連絡の取れる唯一の場所だ。迎えるの車を待ちながら、スマホ画面を一心に見ている生徒たちは、見上げれば雨上がりの透き通った空があることに気づいているだろうか。この空の向こうに明日が続いていると考えると、自分の足で前に進もうと勇気が湧いてくる。
 (写真部 石丸 聖也)

巨摩高だより
KOMAstyle VOL.58
 ●発行…山梨県立巨摩高等学校 〒400-0306 山梨県南アルプス市小笠原1500-2 TEL.055-282-1163 FAX.055-282-1104
 ●発行日…令和元年6月17日
 ●編集…山梨県立巨摩高等学校 総務広報係
 ●撮影協力…山梨県立巨摩高等学校 写真部
 巨摩高校のコト、もっと知りたくなったら、ホームページにアクセス!!
 巨摩高校 検索 URL…http://www.ko.kai.ed.jp/ E-mail…info@ko.kai.ed.jp